

年長児対象で、幼稚園最後の交通安全リスの会をしました。



小学校入学後には、登校班でお友達同士通う事になり、

また、お買い物や遊びに行く機会が今まで以上に増えてきます。

交通事故にあわない為にも、交通標識や信号機、横断歩道の渡り方等、今まで以上に意識した内容で行いました。

雨天時傘をさして歩く事もあるので、傘のさし方や持ち方も実施しました。



保護者の方同行して頂き、見守り、観察程度で、実際園児自判断で歩いてみました。

最初は園児も「ドキドキ」した様子で、特に横断の際には、「渡っていいのか？」

「渡ってはいけないのか？」判断が難しい様子もありましたが、少しずつ慣れてきて、園に戻ってくる際には、「堂々」とした様子で帰って来た様子でした。

細い路地や車のスピード、飛び出しの恐さ等実感でき、また、道路で遊び・よそ見等しながら歩く事の恐さも体験ができた様子でした。



交通ルールを守り、安全に歩く事で「自分の命は自分で守る」事の大切さが学べた様に思えました。